

■山梨県 森林公園 金川の森（金川事業所）

■住 所：山梨県笛吹市一宮町国分 1162-1 ■公式 Web サイト：kanegawanomori.jp

■Facebook：www.facebook.com/kanegawanomori/ ■Instagram：@kanegawa_forest

■施設概要：甲府盆地に位置し、金川沿岸の水害防備の歴史を有する貴重な平地林をエリアとし、県民にとって重要な保健休養の機能を担う森林公園。平成8（1996）年に開園し、本年で開園 24 周年となる。拠点施設であるサービスセンターをはじめ、サイクルステーションやターゲットバードゴルフ場、大型遊具、水遊びのできる水辺等が整備され、園内では 60 種以上の野鳥が確認されている。

■発注元：山梨県

■受託年：平成 31 年 4 月～

※指定管理者として、（一社）山梨県木材協会・（株）七保・（株）馬場設計・（株）富士植木による共同企業体「cowshi 金川の森パートナーズ」が運営する。（株）生態計画研究所は連携企業として参画。

■職員人数：3 名※他に（一社）山梨県木材協会・（株）富士植木から 3 名を配置

■休館日：11～3 月の期間は月曜休園、年末年始

●金川の森の概要

森林公園 金川の森は、甲府盆地東部笛吹市に流れる富士川水系笛吹川支流の一級河川・金川の沿岸に位置する面積約 36 ヘクタールの貴重な平地林である。中央道一宮御坂 IC から車で約 3 分のところにあり、周囲は国内有数のモモ・ブドウの果樹生産地域となっている。

園内の主要構成樹種はクヌギ、コナラ、エノキ、ケヤキ等の落葉広葉樹で、これらの多くは開園以前に水害防備林として明治時代に造林されたものである。公園に飛来する野鳥はシジュウカラ、エナガ等のカラ類、キツツキ類、カモ類のほか、ハイタカ、ハヤブサ等の猛禽類など年間で 60 種以上が観察できる。林内には、カブトムシ、ノコギリクワガタ、ヤマトタマムシ、オオムラサキ等の雑木林を代表する昆虫類が生息しており、ヒラタクワガタ、ウマノオバチ等の希少種も確認されている。



サービスセンター



園内風景

●業務実績：令和 2 年度

○森林環境教育プログラム：17 テーマ、参加人数 187 名。

※上記のほか、中止のプログラムが 11 テーマあり。

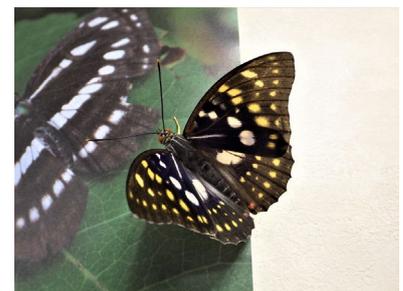
○令和 2 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により臨時休園・イベント中止の期間があり、且つ、プログラムの参加定員を半数に制限する等の対応を講じたことから参加者数は減少に転じているものの「森の中で楽しみたい」という参加者のニーズを満たす多様なテーマのプログラムを企画し、



ハイタカ[絶滅危惧Ⅱ類(山梨県)]



ヤマトタマムシ



オオムラサキ[要注目種(山梨県)]

●主な事業

1. 森林環境教育の取組み

多様な参加者の属性に合わせ、季節に応じたプログラムを企画・実施している。毎週末には気軽に参加できる入門プログラム「生きものレクチャー」を開催し、より専門的に学びたい場合は「生きもの博士養成講座」として（むし編）（とり編）（植物編）（菌類編）等の対象を絞った企画を展開している。また、「ママパパ森さんぽ」「ちびっこ森タイム」では、乳幼児期の親子向けに自然観察の工夫についてレクチャーしているほか、森林バイオマス等について体験しながら学ぶ「環境イベント」等、来園者の年齢層と利用目的に合わせたプログラムを提供することで多様な対象に向けた森林環境教育を推進している。

また、来園者の個別指導では、静岡県の小中学生による「粘菌類の研究活動」を支援し、自然科学の研究に優れた成果を上げている児童生徒を顕彰する「山崎賞」（（公財）山崎自然教育振興会）の受賞に貢献した。



生きものレクチャー



生きもの博士養成講座（むし編）

2. 団体向け解説プログラム

県内の小学校・幼稚園等を対象として園内でのフィールドガイドやクラフト体験の団体向け解説プログラムを提供している。団体の規模や引率者のリクエストに合わせて、時間やテーマを決めて実施している。



小学生向けプログラム



幼稚園向けプログラム

3. 市民参加型の保全活動

貴重な河畔林の動植物を守るため「金川の森 生物多様性保全計画」を策定し、調査および保全活動を行っている。保全の取り組みでは、市民参加型のイベントを企画し、来園される親子等とともに森づくりの活動を進めている。



市民参加型の森づくり活動

4. 地元自治体・企業との協働事業、外部への情報発信

地元自治体である笛吹市や企業と連携した協働事業を展開している。市生涯学習課と共催で季節のオーナメント（クリスマスリースづくり）クラフト体験や、企業から提供いただいた顕微鏡を用いたプランクトン・土壌生物等の観察会などを実施している。

また、本レポートで紹介している事業・取り組みは積極的に外部へ情報発信を行っており業界関係者が集まる機会にはポスター出展・発表等を行っている。



笛吹市との協働事業



顕微鏡を使用した協働事業



やまなし環境教育ミーティング出展